

# 平成29年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(平成29年4月1日現在)

## 1 法人の概要

法人名	公益財団法人盛岡市体育協会	所管課	市民部スポーツ推進課
所在地	〒020-0066 盛岡市上田三丁目17番60号		
電話番号	(019) 652-7600	設立年月日	平成24年4月1日
代表者	会長 長澤茂	<input type="checkbox"/> 常勤 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	<input type="checkbox"/> 市OB <input type="checkbox"/> 市現職 <input type="checkbox"/> その他
設立目的	盛岡市における体育・スポーツの一層の振興を図ることにより、市民の体力の向上とスポーツ精神の涵養に資するとともに、盛岡市における体育・スポーツ諸団体の育成に寄与する。		
主要事業	① スポーツに対する意識の向上に関する事業 ② 市民の体力の向上を図る事業 ③ ジュニアスポーツの振興に関する事業 ④ 健康増進及び体育・スポーツ振興のためのスポーツ大会及びスポーツ教室に関する事業 ⑤ 施設の管理運営に関する事業 ⑥ その他この法人の目的を達成するための事業		

## 2 情報公開の状況

法人のホームページの有無
<input checked="" type="checkbox"/> ある (アドレス <a href="http://www.morioka-taikyo.or.jp">http:// www.morioka-taikyo.or.jp</a> )
<input type="checkbox"/> 作成中・作成計画あり (公開予定時期 平成 年 月) <input type="checkbox"/> 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)
<input checked="" type="checkbox"/> 事業内容 <input checked="" type="checkbox"/> 財務状況 <input checked="" type="checkbox"/> 役員氏名 <input checked="" type="checkbox"/> その他(スポーツ少年団、スポーツ教室、施設情報等)
ホームページ以外での情報提供の方法
・盛岡市情報公開室への資料設置 ・「公益財団法人盛岡市体育協会の保有する情報の公開に関する規程」に基づく情報公開 ・指定管理施設窓口や掲示板、インターネットによる施設予約状況の案内

## 3 職員構成

(単位:人)

		常勤			非常勤	合計	
			うち市OB	うち市派遣			
役員	理事	2	1	0	14	16	
	監事	0	0	0	3	3	
	計	2	1	0	17	19	
職員	管理職	正職員	4	0	0	0	8
		臨時職員	4	—	—		
	一般職	正職員	16	0	0	0	16
		臨時職員	0	—	—		
	計	正職員	20	0	0	0	24
		臨時職員	4	—	—		
前年度と比較して職員数の増減		増	0	減	0	常勤職員の平均年齢	46 歳
常勤職員の給与体系							
<input type="checkbox"/> 法人独自の給与体系 <input checked="" type="checkbox"/> 市の給与体系を準用 <input type="checkbox"/> その他( )							

## 4 財政状況等

資本金 (基本財産)	101,194 千円	本市出資等額	58,000 千円	本市出資等割合	57.3 %
主な出資等者					/
① 盛岡市			(出資等割合	57.3 %)	
② 加盟団体			(出資等割合	7.9 %)	
③ 一般企業等			(出資等割合	15.9 %)	
④ その他(協会自助努力)			(出資等割合	18.9 %)	
⑤			(出資等割合	%)	
平成29年度における当 市の財的関与の状況	補助金	36,610 千円	(収入全体の	5.6 %)	
	負担金・交付金	2,124 千円	(収入全体の	0.3 %)	
	委託料	0 千円	(収入全体の	0.0 %)	
	指定管理料	368,783 千円	(収入全体の	56.7 %)	
	貸付金	0 千円	(収入全体の	0.0 %)	
補助金内訳					
① 運営補助金			(平成29年度予算額	34,597 千円)	
② 事業補助金			(平成29年度予算額	1,119 千円)	
③ 国民体育大会選手派遣事業補助金			(平成29年度予算額	894 千円)	
負担金・交付金内訳					
① 市民体育大会開催負担金			(平成29年度予算額	2,124 千円)	
②			(平成29年度予算額	千円)	
委託料内訳					
①			(平成29年度予算額	千円)	
②			(平成29年度予算額	千円)	
指定管理料内訳					
① 盛岡体育館、盛岡市太田橋野球場及び盛岡市宮野球場			(平成29年度予算額	27,022 千円)	
② 盛岡タカヤアリーナ(盛岡市総合アリーナ)			(平成29年度予算額	42,306 千円)	
③ 盛岡市立太田テニスコート			(平成29年度予算額	3,674 千円)	
④ いわぎんスタジアム(盛岡南公園球技場)			(平成29年度予算額	41,979 千円)	
⑤ 盛岡市立綱取スポーツセンター			(平成29年度予算額	15,803 千円)	
⑥ 盛岡市立武道館及び盛岡市弓道場			(平成29年度予算額	20,546 千円)	
⑦ 盛岡市市民運動公園、盛岡市市民野球場、盛岡市立玉山運動場及び盛岡市立生出スキー場			(平成29年度予算額	31,607 千円)	
⑧ 盛岡市都南中央公園プール及び盛岡市立総合プール			(平成29年度予算額	154,906 千円)	
⑨ みちのくコカ・コーラボトリングリンク(盛岡市アイスリンク)			(平成29年度予算額	30,937 千円)	

貸付目的	(貸付金がある場合記入)	利用料金対象施設	(利用料金制を採用している施設がある場合記入)
		盛岡体育館、盛岡市太田橋野球場、盛岡市営野球場、盛岡タカヤアリーナ(盛岡市総合アリーナ)、盛岡市立太田テニスコート、いわぎんスタジアム(盛岡南公園球技場)、盛岡市立綱取スポーツセンター、盛岡市立武道館、盛岡市弓道場、盛岡市洪民運動公園、盛岡市洪民野球場、盛岡市立玉山運動場、盛岡市立生出スキー場、盛岡市都南中央公園プール、盛岡市立総合プール、みちのくコカ・コーラボトリングリンク(盛岡市アイスリンク)	利用料金収入(平成29年度予算額) 160,032 千円 法人の収入全体の 24.6 %

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施設の名称	盛岡体育館、盛岡市太田橋野球場、盛岡市営野球場、盛岡タカヤアリーナ(盛岡市総合アリーナ)、盛岡市立太田テニスコート、いわぎんスタジアム(盛岡南公園球技場)、盛岡市立綱取スポーツセンター、盛岡市立武道館、盛岡市弓道場、盛岡市洪民運動公園、盛岡市洪民野球場、盛岡市立玉山運動場、盛岡市立生出スキー場、盛岡市都南中央公園プール、盛岡市立総合プール、みちのくコカ・コーラボトリングリンク(盛岡市アイスリンク)

## 6 法人の経営内容の詳細

### (1) 取組目標

指標名	単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度
①施設利用者数	人	計画	884,600	913,400	955,700
		実績	867,538	1,050,962	969,642
②自主事業参加者数	人	計画	69,680	71,200	74,100
		実績	73,566	91,683	84,619
③収入	円	計画	596,627,000	631,632,000	654,599,000
		実績	586,750,406	641,816,071	629,085,497
④		計画			
		実績			

- ※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。  
 2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。  
 3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

### (2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円, %, 人)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総収入	696,316	723,917	718,862
当期収入(A)	668,856	642,497	630,743
基本財産運用収入	1,500	1,500	1,441
会費収入(入会金収入を含む)	0	0	0
補助金等収入	39,630	37,494	36,921
うち市からの補助金等(B)	39,560	37,424	36,853
事業収入(C)	541,404	598,414	584,914
うち自主事業収入	45,021	53,337	53,131
うち市からの委託料(D)	0	10,053	0
うち市からの指定管理料(E)	376,664	387,694	383,730
スポーツ少年団事業収入	2,881	3,148	3,014
スポーツ人の集い開催事業収入	1,337	1,386	1,487
施設利用料収入	103,071	129,260	130,686
自動販売機設置手数料収入	9,777	10,088	9,413
広告料収入	800	805	1,070
その他事業収入	1,853	2,643	2,383
繰入金収入	0	0	0
投資活動収入	68,729	0	0
財務活動収入	13,329	622	2,904
市からの借入金	0	0	0
その他の収入	4,264	4,467	4,563
前期繰越額	27,460	81,420	88,119

	総支出	614,896	635,798	638,845
	当期支出	614,896	635,798	638,845
	人件費	238,441	256,100	260,670
	事業費(人件費除く)	355,652	365,485	350,157
	管理費(人件費除く)	4,818	4,364	4,353
	資産取得支出	13,686	4,184	22,271
	財務活動支出	2,227	2,856	2,967
	繰入金支出	0	0	0
	その他の支出	72	2,809	1,394
	区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
収支の状況	当期収支差額	53,960	6,699	-8,102
	次期繰越収支差額	81,420	88,119	80,017
正味財産の状況	経常収益(F)	586,750	641,816	624,844
	経常費用	601,558	629,571	615,181
	当期経常増減額	-14,808	12,245	9,663
	経常外収益	0	0	0
	経常外損益	11	0	0
	当期経常外増減額	-11	0	0
財産の状況	資産(G)	273,354	293,347	312,168
	うち固定資産	127,243	128,145	144,352
	うち流動資産(H)	146,111	165,202	167,816
	負債	72,545	83,104	90,657
	うち固定負債	11,101	8,867	6,016
	うち流動負債(I)	61,444	74,237	84,641
	正味財産(J)	200,808	210,243	221,511
	うち当期正味財産増減額	-14,880	9,434	11,267
財務指標	流動比率(H/I)	237.7	222.5	198.2
	自己資本比率(J/G)	73.4	71.6	70.9
	職員一人当たり収益高(F/(K+	7,069.3	7,732.7	5,579.0
	当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)	5.9	5.8	5.8
	事業収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/C)	69.5	66.4	65.6

組織の状況	常勤役員数(K)	2	2	2
	うち本市OB	1	1	1
	うち本市派遣職員	0	0	0
	職員総数(L)	81	81	110
	うち常勤職員数	64	67	64
	うち本市OB	2	2	1
	うち本市派遣職員	0	0	0
	うち管理職員数	8	8	9
	常勤役員比率(常勤役員数/総役員数)	11%	11%	13%
	管理職員比率	9.9	9.9	8.2
事業指標	職員新規採用数	0	3	4
	うち常勤職員数	0	3	4
	① 施設利用者数	867,538	1,050,962	969,642
	② スポーツ教室参加者数	73,566	91,683	84,619
	③ 市民体育大会参加者数	16,155	17,306	17,726
	④ スポーツ少年団登録者数	4,218	4,256	4,134
区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度
本市の財政的関与等の状況	補助金額	39,560	37,424	36,206
	① 運営補助金	35,536	35,419	34,597
	② 選手派遣事業補助金	3,484	1,492	1,137
	③ スポーツ少年団育成補助金	540	513	472
	負担金・交付金額	2,124	2,124	2,124
	① 市民体育大会開催負担金	2,124	2,124	2,124
	②			
	委託金額	0	0	0
	① 次世代体力・運動能力向上プラン実施事業	0	0	0
	②			
	上記のうち再委託額			
	上記業務の委託契約方法			
	指定管理料	376,664	387,694	383,730
	①			
	②			
③				
貸付金額				
損失補償額				
債務保証額				
平成28年度決算の概要				
<p>新電力導入による指定管理料の減収及び国体開催による事業収入(施設利用料収入、自主事業収入)の減収が懸念されたが、アイスリンクの通年営業、屋内テニスコートの冬季利用による収入増により、減収幅を抑えることができた。また、アイスアリーナの床改修工事期間中のランニングコスト及び施設維持管理に係る委託経費の節減等で支出の抑制をすることにより、経常収支では黒字とすることができた。</p>				

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

A	A:良好, B:概ね良好, C:改善を要する, D:大いに改善を要する
<p>(コメント)                  平成27年度はアイスリンク供用開始、太田テニスコートの屋内コート開設などの影響により黒字となり、平成28年度においてもアイスリンクの通年営業、屋内テニスコートの冬季利用により黒字となったところであり、累積欠損金もないことから、A評価とするもの。</p>	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	平成27年度決算において黒字である。	○	
2	平成28年度決算において黒字である。	○	
3	累積欠損金がある。		○
4	平成28年度決算において減価償却前黒字である。		
5	事業計画どおりの償却前赤字である。		
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。		
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満である。		
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%～100%である。		
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。		

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」

フローチャートによる判定

<別紙>

(下記の該当する"Yes", "No"及びA~Dを○で囲むこと。また、判定の根拠についてもコメント欄に併せて記載すること。)

